

「知的わくわく磁性流体モデル」を大学と中学校が協働で実現し、  
科学のわく組を動かせる次代理系人材を育成する



令和6年度第10&11回講座 2024年11月10日(日)

午前：岡山大学 佐藤伸先生 大学生「命の形成と再生」

午後：発表とは・最終発表会(3月)に向けてタッチダウンの小さな探究



この卵は、4日前まで  
1個の細胞でした。



どっからヒトなのか？自分がヒトだと思っている根拠は何？  
からだは細胞分裂を経て、今に至っているが、これは奇跡的なこと。  
命を大切に使ってください。今日できないことは、明日もできない。



今日みた命をみなさんの  
記憶のどこかにとどめておいてください。



不朽の命題  
なぜ動物は再生できるのか？

「発表で、新しい価値を世の中に問う」



午後は、NASAの研究技術者になり切って、二人の宇宙飛行士を守る衝撃吸収システムの開発について試行錯誤。科学者は自分の見つけた知見を発表したくなるもの。みなさんは科学者になりかけているのでは？

次代理系人材の育成を目指す本プログラムでは、令和7年3月22日に一人1枚ポスターを作って発表する場を設定しています。

具体的なポスターの作り方は1月に説明しますが、自分のテーマと自分  
なりの試行錯誤の結果を少しずついいので、準備しておいてください。